ばんび通信　No. 3

平成23年10月
南光第二幼稚園

～どんぐり、みーつけた!!～

朝夕、肌寒く感じられるようになってきましたが、日中は散歩や公園で体を動かすには絶好の季節ですね。幼稚園でも、子ども達は園外保育へ出掛けて、秋の自然との触れ合いを楽しんでいます。公園へ出掛けると、子ども達が特に夢中になって拾い集めているのがどんぐり！　お子さんと一緒に見つけてみましょう！

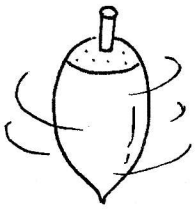
いろいろな種類があります

木によって、形も大きさも様々。皆さんが見つけたどんぐりはどれでしょう？

どんぐりで遊んでみましょう

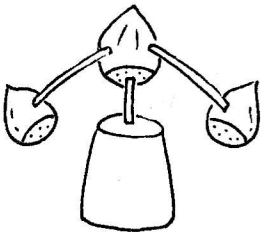
飾っておくだけでもかわいいどんぐりですが、簡単なおもちゃにも変身！
穴をあけるのは、大人の人がやってあげましょうね。

＜こま＞
キリで穴をあけてつまようじを刺して軸にします。ｺﾝｸﾘｰﾄの壁等の固い所にこすりつけると刺しやすくなります。



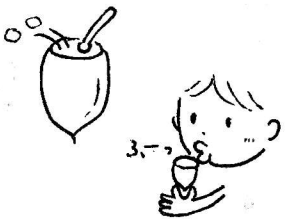
＊ マテバシイの実が最適です。

＜やじろべえ＞
キリで横２箇所と下に穴をあけ、竹ひごを刺して手と足にします。



＊バランスが大切です。

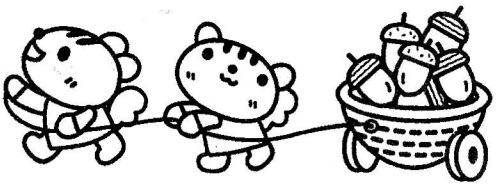
＜笛＞
穴をあけ中身を耳掻き等で取り出して、中を空にします。角度を工夫しながら吹きます。



＊ビンの口を吹く時の要領で吹いてみましょう。

あなたもどんぐり博士？

「どんぐりノート」
作/いわさゆうこ、大滝玲子
（文化出版局）
どんぐりの情報がいっぱいの図鑑風絵本。遊び方も紹介されているので、様々な楽しみ方が出来ますよ。

あっ、虫が・・・b

拾ってきたどんぐり。しばらく置いておくと虫が出てきてびっくり！なんてことはありませんか？　どんぐりの保存方法として簡単なのは、鍋で茹でること。少し色は褪めてしまいますがもう虫は出てきませんよ。